

令和3年度下野市行政評価市民評価 【委員個別評価集計表】

評価対象事業一覧

No.	部 名	所管課名	事 務 事 業 名
1	総合政策部	市民協働推進課	市民活動センター管理運営事業
2	市民生活部	環境課	環境衛生事務費
3	健康福祉部	社会福祉課	相談支援事業
4		健康増進課	妊娠サポート事業
5	産業振興部	農政課	農業基盤整備促進事業
6		商工観光課	中小企業支援事業
7	建設水道部	建設課	生活道路修繕事業
8		都市計画課	定住希望者住宅取得支援事業
9	教育委員会	教育総務課	教育情報ネットワーク活用事業
10		文化財課	東の飛鳥プロジェクト整備事業

令和3年度 下野市行政評価市民評価シート【集計表】

事務事業名	市民活動センター管理運営事業	所管部課	総合政策部 市民協働推進課
総合評価	継続実施	類型区分	I 積極的推進

	内部評価	委員評価	
必要性	A	A	7
		B	1
		C	0
有効性	A	A	6
		B	2
		C	0
効率性	A	A	4
		B	4
		C	0

		委員評価	
内部評価について	妥当である	4	
	おおむね妥当である	3	
	やや妥当ではない	行政評価が高すぎるため	1
		行政評価が低すぎるため	0
	妥当ではない	行政評価が高すぎるため	0
		行政評価が低すぎるため	0

評価意見	【妥当である】
	<p>➢小山市、野木町、結城市との交流に今後とも力を入れてほしい。 登録団体(NPO)、市民活動団体、ボランティア団体などとの連携・交流のより一層の充実を図ってほしい。</p> <p>➢生涯学習情報センターは、各公民館の事業に組み入れたらどうか。</p> <p>➢市民活動センターはこれからの多様な活動をサポートするには必要だと思います。また、旧生涯学習情報センターを改修して使用することも、施設がより広い分野に活用できて有効だと思います。</p> <p>➢市民活動センターは自治基本条例検証における提言の目玉とされ、同条例の基本理念である「市民が主役の市民と行政が協働」し、活力ある地域社会実現に向けての活動拠点として、新たに設置される意義は大きく、更にコーディネーターに人材を得て、市民活動団体の活性化等にも寄与することが期待される。なお、同センターの運営についても、開設日、時間、備品等の利用がし易い弾力的な手法、工夫も望まれる。</p>
	【おおむね妥当である】
	<p>➢コーディネーター2名の配置により、市民活動団体の総合的支援を展開していく中で、すでに活動支援なされている生涯学習センター及び社会福祉協議会ボランティアセンター、各公民館等との情報共有をしながら連携を図り、協働のまちづくりを進めていただきたいと思います。</p> <p>➢活発な市民活動が市の活性化につながるので、ぜひとも継続して市民活動の支援を行っていただきたい。これと合わせて、生涯教育も高齢者の生きがい作りに重要なので支援を続けていっていただきたい。 単なる事務サポートにとどまらず、市民活動を活性化させる触媒としてセンターの活動を充実させていっていただきたい。</p>
	【やや妥当ではない(行政評価が高すぎるため)】
	<p>➢「生涯学習情報センター」と「市民活動センター」は内容が重複し、屋上屋を重ねることにならないか、疑念が残る。</p>

令和3年度 下野市行政評価市民評価シート【集計表】

事務事業名	環境衛生事務費	所管部課	市民生活部	環境課
総合評価	見直し実施	類型区分	Ⅱ	継続的推進

	内部評価	委員評価	
必要性	B	A	3
		B	5
		C	0
有効性	B	A	1
		B	7
		C	0
効率性	A	A	4
		B	4
		C	0

		委員評価	
内部評価について	妥当である	0	
	おおむね妥当である	7	
	やや妥当ではない	行政評価が高すぎるため	1
		行政評価が低すぎるため	0
	妥当ではない	行政評価が高すぎるため	0
		行政評価が低すぎるため	0

評価意見	【おおむね妥当である】
	<p>➢行政による対策の継続は不可欠だが、他のセクター(事業者や市民など)への啓発活動に工夫を凝らしてほしい。</p> <p>➢当事業は市内の環境美化維持には必要であり、常に有効性、効率性を高める検討を続けていただきたい。</p> <p>➢荒れた山林等への不法投棄がされないよう監視員さんへの指導をお願いしたい。</p> <p>➢良好な都市・生活環境の維持には、欠かせない事業であり、廃棄物監視員の配置をはじめ、積極的な諸施設の取組は評価できる。しかし、中々減らない不法投棄の一層の防止を図るには、不法投棄がされやすい場所への重点的対策(監視回数や看板設置数の増加、土地所有者や自治会との連携強化等)などの種々工夫が望まれる。</p> <p>➢普段私が散歩等している範囲では、特にゴミが目立つということがないのは、この事業のおかげもあると思います。また、スズメバチの駆除については、2度お世話になりました。気候の変化に伴い、害虫等の心配は今後もあると思いますので、出来るだけ効率をあげての継続を希望します。</p>
	【やや妥当ではない(行政評価が高すぎるため)】
	<p>➢一番経費の掛かっている廃棄物監視員の業務内容に対する説明が十分になされなかったのが、よく理解できなかったが、不法廃棄の監視体制につき、年間54件、月45件程度の発生に12名の監視員をおいていることが本当に効率的か。 本件は環境維持のため、非常に重要な案件と理解するが、運営方法については効率化も含めて検討の余地があるように感じた。</p>

令和3年度 下野市行政評価市民評価シート【集計表】

事務事業名	相談支援事業	所管部課	健康福祉部	社会福祉課
総合評価	継続実施	類型区分	I	積極的推進

	内部評価	委員評価	
必要性	B	A	5
		B	3
		C	0
有効性	B	A	4
		B	4
		C	0
効率性	A	A	6
		B	2
		C	0

		委員評価	
内部評価について	妥当である	3	
	おおむね妥当である	5	
	やや妥当ではない	行政評価が高すぎるため	0
		行政評価が低すぎるため	0
	妥当ではない	行政評価が高すぎるため	0
		行政評価が低すぎるため	0

評価意見	【妥当である】
	<p>➤ 基幹相談支援センターの充実を図ってほしい。 福祉就労などに当該地域における何らかの支援を絡ませてほしい。 支援事業所間のネットワークの構築を目指してほしい。</p> <p>➤ 社会の複雑な変化に対応して、掬いこぼしを少なくできるよう、是非、継続していただきたいと思ひます。会議当日の諸説明により、下野市は頑張っていると感じました。</p>
	【おおむね妥当である】
	<p>➤ 本件は共生社会実現に向け、重要な案件と考える。今後もハンディキャップをもった方が安心して暮らせるまちづくりの実現に向け、下野市が他の市と比較し、どこまでが出来ていて、今後どう改善が必要か、課題を明確にし、サービスレベルの一層の向上に向け取り組んでもらいたい。</p> <p>➤ 障害のハンディを持ち、孤立化しがちな障害者には、社会参加と今後の生活の見通しを立てるために、専門性に裏打ちされた相談体制の整備は必須であり、法の施行から遅れたとはいえ、市内4か所に基幹相談支援センターを設置し、専門職を配置して訪問相談を行うなど、きめ細かな諸施設は評価できる。 しかし、障害者が抱える課題の多くは個人では解決しがたく、行政の手が必要なことが多く相談支援はその入り口に過ぎず、その奥にある相談に上ってきた課題をすくい上げ、施策化あるいは強化(就業の場の確保、終の住処の確保、成年後見制度の活用支援等多々)していく事が一層望まれる。</p>

令和3年度 下野市行政評価市民評価シート【集計表】

事務事業名	妊娠サポート事業	所管部課	健康福祉部	健康増進課
総合評価	継続実施	類型区分	Ⅱ	継続的推進

	内部評価	委員評価	
必要性	A	A	8
		B	0
		C	0
有効性	A	A	8
		B	0
		C	0
効率性	A	A	7
		B	1
		C	0

		委員評価	
内部評価について	妥当である	6	
	おおむね妥当である	2	
	やや妥当ではない	行政評価が高すぎるため	0
		行政評価が低すぎるため	0
	妥当ではない	行政評価が高すぎるため	0
		行政評価が低すぎるため	0

評価意見	【妥当である】
	<p>➤不妊治療後のフォローにも相談業務など長期的に粘り強く取り組んでほしい。悩んでいる人の背中を押す行政の役割は重要。</p> <p>➤下野市は今後一層少子高齢化が進む街となる。若い方が本市で安心して妊娠、出産を迎えられることは、今後の街に活性化のために非常に重要と考える。他市のベンチマークをしっかりといただき、より手厚いサポートをお願いしたいと思います。</p> <p>➤今後も希望者が必要なサポートを継続して受けられるよう、事業の継続を願います。</p>
	【おおむね妥当である】
	<p>➤子が欲しい親と少子化対策が求められる今日的課題に応える事業であり、積極的な取組は評価できる。</p> <p>更に、この事業の意義を一層生かすには、内縁関係に対象を拡大することや、現金払いの負担を少なくする代理受領制度の導入が望まれる。</p>

令和3年度 下野市行政評価市民評価シート【集計表】

事務事業名	農業基盤整備促進事業	所管部課	産業振興部	農政課
総合評価	見直し実施	類型区分	I	積極的推進

	内部評価	委員評価	
必要性	B	A	2
		B	6
		C	0
有効性	B	A	2
		B	6
		C	0
効率性	B	A	2
		B	6
		C	0

			委員評価
内部評価について	妥当である		2
	おおむね妥当である		4
	やや妥当ではない	行政評価が高すぎるため	1
		行政評価が低すぎるため	1
	妥当ではない	行政評価が高すぎるため	0
		行政評価が低すぎるため	0

評価意見	【妥当である】
	<p>➢首都圏にあって、気候温暖な平地の優良農地を持つ本市においては、農地は、食料自給や環境保全の上からも重要な「資産」であり、農地の機能を発揮させる農道の整備は、重要であり、しかも、その重要性から農水省の国庫補助の採択も受けており、継続が望まれる。</p> <p>なお、農地を守ることにより、後継者対策やひいては1ターン移住者の受け皿にもつながり、人口減防止対策にも寄与するとの認識も必要である。</p>
	【おおむね妥当である】
	<p>➢農業用道路が予定より前倒しで進行しており、今年度で終了とのこと、今後は整備された道路が有効活用され、農業の効率化、活性化に向けて農業支援をいただければと思います。</p> <p>農業の後継者問題、遊閑地は非常に大きな課題ですので、総合的な取り組みをお願いいたします。</p>
	【やや妥当ではない(行政評価が高すぎるため)】
	<p>➢事業終了後の説明責任をさらに果たす必要があるのではないか。</p> <p>特に農道の一般自動車使用をめぐる注意喚起を強化する必要があるのでは。</p> <p>アスファルト舗装後の維持管理についてコストも含めて、もっと情報をオープンにする必要があるのでは。</p> <p>農道から市道への変更理由や変更後の使用上の諸注意について、積極的に情報提供する必要があるのでは。</p>

令和3年度 下野市行政評価市民評価シート【集計表】

事務事業名	中小企業支援事業	所管部課	産業振興部	商工観光課
総合評価	継続実施	類型区分	I	積極的推進

	内部評価	委員評価	
必要性	A	A	8
		B	0
		C	0
有効性	A	A	8
		B	0
		C	0
効率性	A	A	7
		B	1
		C	0

		委員評価	
内部評価について	妥当である	4	
	おおむね妥当である	4	
	やや妥当ではない	行政評価が高すぎるため	0
		行政評価が低すぎるため	0
	妥当ではない	行政評価が高すぎるため	0
		行政評価が低すぎるため	0

評価意見	【妥当である】
	<p>➤当支援事業が、当市の中小企業の安定した経営、事業の拡張等幅広い分野に大きく貢献している。</p> <p>➤日本の企業は圧倒的に中小企業が多く、多くの雇用の受け皿にもなり、日本社会を支えている反面、景気変動の波を一番受けやすく、運転資金難に陥り易く、融資制度や利子補給制度事業は必須であり、特に今回の新型コロナウイルス感染症の影響をもろに受けた企業等にとっては、極めて重要な事業であり、一定の条件によっては返還不要の施策も望まれる。</p> <p>➤感染症の経済への影響は今後表面化してくると思われるので、支援事業を活用できるよう準備していただきたい。</p>
	【おおむね妥当である】
	<p>➤事業継続の期間設定を今後の状況の変化を見据えて適切に設定してほしい。 利子補給補助の意義や有効性を再認識し、これにより達成された存続や再生の事例をさらに正確に把握してほしい。</p> <p>➤下野市にとって産業の振興は街づくりにとって非常に重要。若い方の雇用を生み出し、定住を促すことが今後街にとっては非常に重要。そのためにも中小企業を経営しておられる方、これから起業される方が安心して資金調達できるような仕組みを構築していただきたい。 資金面以外でも、人材育成、経営支援等々、商工会と町が一緒になってやることはたくさんあると思うので、優先順位をつけて取り組んでいただきたい。</p>

令和3年度 下野市行政評価市民評価シート【集計表】

事務事業名	生活道路修繕事業	所管部課	建設水道部	建設課
総合評価	継続実施	類型区分	I	積極的推進

	内部評価	委員評価	
必要性	A	A	8
		B	0
		C	0
有効性	B	A	4
		B	4
		C	0
効率性	B	A	4
		B	4
		C	0

		委員評価	
内部評価について	妥当である	4	
	おおむね妥当である	3	
	やや妥当ではない	行政評価が高すぎるため	0
		行政評価が低すぎるため	0
	妥当ではない	行政評価が高すぎるため	1
		行政評価が低すぎるため	0

評価意見	【妥当である】
	<p>➤生活道路修繕は、予算の関係もあり修繕要望件数に対し採択率がここ3年の平均で71.4%となっておりますが、市民生活にはかかせない生活道路ということもあるので、順次修繕・整備を進めていただきながら安全対策に取り組んでいただきたいと思います。</p> <p>➤側溝清掃の計画的な整備を。</p> <p>➤生活道路の修繕はぜひ必要です。前の会議で農道整備が出ましたが、今回の会議の資料に農政課と連携を図るとあり、是非必要に応じてやりくりできればと思いました。</p>
	【おおむね妥当である】
	<p>➤自治会長、市民からの要望も重要だが、パトロール体制(現行6人)の人数を増やして拡充できないか。 業者との役割分担を明確にして、この点での市民への情報提供を行ってほしい。</p> <p>➤生活道路は市民が生活していく上で、安心、安全を支える基盤。 地域住民からの提案にとどまらず、行政が一定の基準をもって定期的にメンテナンスするようにしていただきたい。</p>
	【妥当ではない(行政評価が高すぎるため)】
	<p>➤生活道路であっても、道路管理の要諦は、円滑な通行と事故防止の観点から、道路の損傷と老朽化への対応であり、即刻修繕が要求され、それに伴い予算の裏付も必要であり、市の道路延長806km、面積221,604㎡に対し、道路建設予算額の約6%に過ぎない現状の予算では、地方自治会等の要望に応えるためにも一層の増額が望まれる。なお、道路の損傷等に起因する事故には、損害賠償責任が生ずる恐れもあり、公平性よりも、緊急性が優先されることを念頭に管理することが望まれる。</p>

令和3年度 下野市行政評価市民評価シート【集計表】

事務事業名	定住希望者住宅取得支援事業	所管部課	建設水道部	都市計画課
総合評価	継続実施	類型区分	Ⅲ	効率的実施

	内部評価	委員評価	
必要性	A	A	6
		B	1
		C	1
有効性	A	A	7
		B	0
		C	1
効率性	A	A	6
		B	1
		C	1

	委員評価		
内部評価について	妥当である		3
	おおむね妥当である		4
	やや妥当ではない	行政評価が高すぎるため	0
		行政評価が低すぎるため	0
	妥当ではない	行政評価が高すぎるため	1
		行政評価が低すぎるため	0

評価意見	【妥当である】
	<p>➤ 少子高齢化や人口減少対策の一つとして必要な事業であり、妥当であると思われます。</p> <p>➤ 今後、自治体によっては人口の確保が重要なこととなってきます。下野市は地理的にも大都会に近く、生活に必要なことは大体そろっていて、安全で住み良いところだと思っています。</p> <p>良い部分をさらに高め、不足があれば補い、(市内の交通の便についてははいという難しい点もあると思いますが、車が運転できない人もある程度動きやすくする等)地道にPRして、分かってもらえるような活動をしてほしいです。</p>
	【おおむね妥当である】
	<p>➤ 家庭菜園整備工事補助は、名目はともかく、大括りとなっても実質としては今後とも継続してほしい。</p> <p>周辺市町との競合・競争の発想を転換し、小山市、栃木市、野木町といった広域が一体となった取り組みを検討してほしい。</p>
	<p>➤ 東京圏からの移住については、歓迎すべきところであると思います。移住イベントにおいても定住者の意見や感想を踏まえPR活動の充実をお願いいたします。</p>
	<p>➤ 若い方が都心から下野市に移住していただくことは、市の活性化にとって非常に重要。資金の援助も重要であるが、安心して子育ていただける環境の整備、安心して老後生活を送れるような介護施設の充実等々、他市比較し、下野市に住みたいと思えるような環境作りを進めていっていただきたい。</p> <p>➤ この事業は、人口減対策である移住促進策の一つとして、ここ4年間で首都圏4都県から大人・子ども合計で121人の実績を上げ評価でき、更に本気度を示すには、他事業(しもつけ未来プロモーション事業や地域おこし協力隊事業)との連携を密にするとともに、仕事とセットにした取組(例えば、後継者と耕作放棄に悩む農業や、他に空き店舗などに悩む商業)が望まれる。</p>
【妥当ではない(行政評価が高すぎるため)】	
<p>➤ 当該事業の予算は、住宅地取得、住居の建築費用の総額に比べれば微細な額であり、誘因効果があるか疑問である。</p> <p>区域区分の変更・市街化区域の変更、特定行政庁への移行等、多面的に住宅取得の環境づくりを促進すべき。</p>	

令和3年度 下野市行政評価市民評価シート【集計表】

事務事業名	教育情報ネットワーク活用事業	所管部課	教育委員会	教育総務課
総合評価	継続実施	類型区分	Ⅱ	継続的推進

	内部評価	委員評価	
必要性	A	A	7
		B	1
		C	0
有効性	A	A	5
		B	3
		C	0
効率性	A	A	5
		B	3
		C	0

		委員評価	
内部評価について	妥当である	4	
	おおむね妥当である	1	
	やや妥当ではない	行政評価が高すぎるため	2
		行政評価が低すぎるため	0
	妥当ではない	行政評価が高すぎるため	1
		行政評価が低すぎるため	0

評価意見	【妥当である】
	<p>➢事務の効率化を図る上でも、更にはネットワークをあらゆる部門で活用することにより教育の質の向上につながる事業であり、行政評価は妥当である。</p> <p>➢タブレットによるいじめが行われないよう教師の指導・管理を望む。</p> <p>➢教育情報ネットワークの構築には、教職員の方々の働き方改革にも反映できるものと期待いたします。事業費においては、役務費、委託料、借上料は経常費になるかと思しますので、機器等の更新時の対応について十分な配慮をしていただければと思います。</p> <p>➢この事業については、コロナ感染症をきっかけとして日本の遅れが表面化したので、是非進めるべきことと思います。まず先生、職員の方が「慣れる」ことが必要と思いました。システムを作るためのコンサルタント料が話題になりましたが、これは専門家に相談、ことによっては委託しないとできないことなので、必要な経費(妥当な額)だと思います。現場の先生方や職員の方のみでは通常の仕事に支障が出るほど大変です。指先のクリック一つでデータが誤送信されたり、消えてしまったり、慣れない方は神経を使われると思います。データの扱い、保管等にもシステムを作り、間違いを最小にできるような配慮があればと思いました。</p>
	【おおむね妥当である】
	<p>➢この事業は、先生方の負担を減らし、生徒に接する時間を増やすためにも、必要な事業であり、更に、校内における事務処理の効率化(多様な行事や生徒等の情報処理等)や、教材の作成等クラス運営に役立てるために、小回りの利く、使い勝手が良く、修正の利く自前のプログラム(アプリ等)の開発を視野に入れ、情報処理に明るい先生の採用あるいは、長期研修に派遣して要請するなど一層の活用拡大が望まれる。</p>
	【やや妥当ではない(行政評価が高すぎるため)】
<p>➢市立学校間のネットワーク作りは、事務業務の効率化に留まるようでは意味がない。学校間が繋がることにより、学校間の教育レベルの平準化や優れた指導内容の水平展開、先生方の情報交換により相互研さん等に繋がるよう、ネットワークが効率化ではなく、新たな価値を生み出せるように取り組んでいただきたい。</p> <p>➢本事業によって教育委員会と市内全校がネットワークで結ばれ、大量の情報を短時間でやりとりできるとのことだが、そんな大容量の情報が学校と教育委員会間で双方向的に瞬時に流す必要が実際あるのか疑問である。(例示してもらいたい)</p>	
【妥当ではない(行政評価が高すぎるため)】	
<p>➢本当に教員スタッフの校務の軽減・負担の減少になっているのか疑問。ネット環境の家庭間格差への対応はもっと踏み込んだ方がいいのでは。役務費、委託料、借上料は、果たして適正額なのか。業者の言い値では。いじめ、デジタルディバイドなど、ネット利用の影の部分を見据えた対応ももっと必要では。</p>	

令和3年度 下野市行政評価市民評価シート【集計表】

事務事業名	東の飛鳥プロジェクト整備事業	所管部課	教育委員会	文化財課
総合評価	継続実施	類型区分	I	積極的推進

	内部評価	委員評価	
必要性	A	A	8
		B	0
		C	0
有効性	A	A	7
		B	1
		C	0
効率性	A	A	6
		B	2
		C	0

	委員評価		
内部評価について	妥当である		5
	おおむね妥当である		2
	やや妥当ではない	行政評価が高すぎるため	1
		行政評価が低すぎるため	0
	妥当ではない	行政評価が高すぎるため	0
		行政評価が低すぎるため	0

評価意見	【妥当である】
	<p> > 専門職として担当分野の研究の蓄積・掘り下げ、スペシャリストならではの施策など、下野市にとっては不可欠な存在（人財）となっている。 歴史資源の拠点間を「周遊路」として設定できないか。 環境整備において、今後とも都市計画課や建設課との連携を図ってほしい。とくに「街なみ環境整備事業」が重要だと思われ、力を注いでほしい。 たとえば若い世代の「歴女」へのPR や働きかけなども行ってほしい。 </p> <p> > 当市は、歴史的な遺跡を有しており、それを最大限有効活用すべきであり、当該事業については妥当であると思われれます。 </p> <p> > 文化財の保存・活用に関する事業は、後世に継承していく重要な施策と考えますので、事業終了後も将来を見据えた維持管理ができるよう、十分検討していただき、プロジェクトの推進を図っていただきたいと思ひます。 </p> <p> > 「東の飛鳥」という素晴らしいネーミングにふさわしい整備をしてほしい。そのPR（整備のための申請等）にはやはりしっかりとしたコンサルタントと共に、良い資料（パンフレット等）が必要なので、コンサルタント料は必要と思ひます。 整備にあたっては、国当の認定に沿うことは必要と思ひますが、できるだけ当時の面影も残して欲しいと個人的には思ひています。全国どこでも同じような感じは残念なので、幸い下野市は平地林が残っていたりして、人工的な整備の感じが薄れていると思ひています。 歴史的遺産は、欲しくとも他では得ることができないものなので、大切にしていきたいものです。 </p>
	【おおむね妥当である】
	<p> > 下野市の歴史的な重要性を理解し、市民が街に誇りを持つとともに、歴史豊かな下野市を訪問したいと思ひ他府県の方々が増えるよう、さらに活動を続けていただきたい。 ただ、予算枠がコンサル中心になっているので、市民及び市内の歴史愛好家の方々との協働し、手作りで温かみのある施設に仕上げられて行っていただきたい。 </p> <p> > 本市は、古墳、飛鳥、天平、奈良時代の古い史跡を数多く持っている県内でも唯一ユニークな存在であり、下野薬師寺（奈良東大寺、大宰府筑前観音寺と並ぶ日本三戒壇の一つ）や、国分寺、国分尼寺が置かれ、東国の重要な地であった証であり、その存在と活用の意義は大きく、その一環としての本事業は、遅きに失した感が無いではなく、その歴史的な価値を広く知らせ、本市の知名度アップにも大きく貢献し、更にJR3駅前に本市の主要な史跡の大型案内版の設置や、主要道路からそれらの史跡への案内標識への設置など、きめ細かな施策も望まれる。 </p>
【やや妥当ではない（行政評価が高すぎるため）】	
<p> > 本事業によって周遊の為の道路の美装化を行うとの事だが、美装化の前に、コンサルにより整備計画書を美装化する所存とみえる。 各種事務事業の計画にあたり、専門的な知見、豊富な経験を有するコンサルタントの介在・有効性をあながち否定するものではないが、本市の場合、過度に依存しているとみなさざるを得ない。 </p>	